

令和5年6月1日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和5年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」の募集を開始します

～社会資本を活かした魅力ある地域づくりを応援～

国土交通省は本日より、令和5年度「手づくり郷土賞」の募集を開始します。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、今年度で38回目を迎える国土交通大臣表彰です。同賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

<募集概要>

○募集期間：令和5年6月1日（木）～令和5年8月18日（金）

○募集対象：地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体的に表彰する「手づくり郷土賞（一般部門）」と、これまでに受賞したもののうち一層の発展のあったものを表彰する「手づくり郷土賞（大賞部門）」の2部門にて実施。

○応募団体：地域の社会資本を有効活用し、地域づくり等に取り組む活動団体が単体または共同で応募。（同一の社会資本に関して一体的な活動を行っている複数の活動団体が共同で応募可能）また、社会資本を管理する団体（都道府県、市区町村等）と共同で応募することも可能。

○応募方法：応募資料を8月18日（金）までに、電子データで提出。

詳細は関東地方整備局ホームページ（URLは別紙）をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部 広域計画課

電話：048-601-3151（代表） メールアドレス：ktr-chiiki@gxb.mlit.go.jp

広域計画課 課長 千葉 直志（内線：3211）

課長補佐 笹岡 真寿美（内線：3214）

～ 社会資本(道路・河川・公園・建築物等)を活用した 皆様の取組をご応募ください！ ～

【令和4年度 一般部門受賞(関東地方整備局管内)】

★環境保全活動「防災思想の普及と溪流環境の保全」

(山梨県・北杜市)



河川環境の整備(草刈り)



砂防校外授業での土砂災害模型実験

<活動内容>

昭和34年の台風による土石流災害で郷土を失った地域の復活とその災害の歴史を現代の地域住民に知らしめ、溪流環境の保全管理や豊かな自然を守る地域づくりを目標として平成11年に設立。地域の小学校の伝統行事となっている砂防校外授業(児童とその父兄約80名参加)、防災フェア&甲斐駒清流ウォーク、溪流祭り、河川環境の整備(草刈り)等を実施している。これらの活動により、地域の方の防災思想の普及と河川環境の向上につながっている。

<地域活動団体>

甲斐駒清流懇話会

<対象となる社会資本>

大武川、尾白川、はくしゅう道の駅

※管理者:関東地方整備局、北杜市

★歴史的文化遺産を活かした地域振興とまちづくり

～住民主体のまちづくり～ (長野県・長野市)



松代の魅力・感動を伝える「まち歩き」



松代の歴史文化の学びの場「松代学講座」

<活動内容>

地元住民の参画を得て長野市が立案した「信州まるごと博物館構想」を実現するため、地元有志により平成13年6月に設立。町内に埋もれていた歴史的文化遺産を住民自らが参画して発掘し、磨き上げて見える化し、点在する地域資源を結びつけ、点から線に・線から面にと「まち歩きコース」を拡大(約40コース)。また、松代学講座の開催、まち歩き観光のための冊子やパンプレットの発行等により観光客が20万人(平成13年)から50万人(平成30年)へと大幅に増加するなど、地域活性化に寄与している。

<地域活動団体>

特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会

<対象となる社会資本>

登録有形文化財を中心とした町内にある歴史的建造物等

※管理者:長野市

応募要領・用紙等は、関東地方整備局のホームページからダウンロードできます。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/chiiki/index00000017.html>

